

## 【研究 2（研究審査番号 0324）】

### 子宮内膜症の原因の解明

#### ● 対象

1999 年以降に東京大学医学部附属病院産婦人科および連携病院において、子宮内膜症、不妊症、子宮筋腫、子宮外妊娠、流産、卵巣癌やその他の疾患のために手術を受ける女性および外来で経過観察を受けている女性を対象としております。

以上に該当する方、および研究協力のために当院女性診療科・産科を受診された方を対象としています。この研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理委針」を守り、倫理委員会の承認の上で実施されます。

#### ● 研究の意義

分子生物学的見地から子宮内膜症の原因の解明を行い、子宮内膜症の診断・治療への応用を目指しています。

#### ● 方法

後ろ向きカルテ調査および採血で、その後の予後（病変の変化、症状の変化、生殖機能への影響）を解析します。

### 【研究に関連した倫理的な配慮や個人情報の保護】

これまでの診療でカルテに記載されている診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報排除して別の番号で匿名化し、病歴、血液検査の結果、画像診断、病理検査などの検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を調査票に記入します。研究結果は、個人が特定されない形式にして学会等で発表されます。収集したデータおよび資料は厳重な管理のもと研究開始後 5 年間保存され、研究後は適切に廃棄されます。患者さんの個人状況が公表されたり、外部に漏れたりすることはありません。研究結果については、個人的にお問い合わせがあった場合にもお伝えすることができません。研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響することなく、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。一度同意をされた場合も、ご自身の診療情報が利用されることについて、ご同意の撤回を考えられた場合には、外来受診時にお伝え頂くか、下記の研究事務局まで御連絡ください。

### 【研究機関名および連絡先】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示す通りです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学教室

研究連絡担当者名 廣田 泰（ひろた やすし）

電話 03-3815-5411 (代表) 内線 33407

FAX 03-3816-2017